

イノベーションの基礎を学ぶ「次代舎(第5期)」を開講 ～アフターコロナの時代を乗り切る力を身につける～

熊本学園大学附属産業経営研究所が株式会社リ・パブリックとともに企画・運営する熊本イノベーションスクール「次代舎(じだいしゃ)」の第5期が、7月9日(土)を皮切りに開講します。

熊本県が主催する本プログラムは、熊本のこれからを担う若手経営者・幹部候補が、8カ月にわたり「イノベーションの力」を学ぶプログラムです。2018年度にスタートし、経営の実践と事業創造の最先端を熟知する実務界と学術界の講師陣のもと、自社の強みをいかし、新たなマーケットを創造するための基礎力を学びます。これまで、39名のプログラム修了生を送り出してきました。

今年度はびふれすイノベーションスタジオ(熊本市中央区)を会場に、本プログラムへの理解を深める機会として、プレセミナーを開催。5月27日(金)に、プログラムディレクターを務める本学附属産業経営研究所客員研究員の吉川晃史氏(関西学院大学商学部教授)がプログラムの狙いを、6月11日(土)に、本学大学院会計専門職研究科の新改敬英准教授が次代舎で学ぶ経営学の基礎、DX(デジタルトランスフォーメーション)やジョブ型雇用などの実務的な観点を交えた解説を行い、参加者の募集を行いました。その結果、県内の多様な規模・業種の企業から12名が受講予定で、マネジメント力養成フェーズと事業創造実践フェーズ全19回にわたるセッションとサブゼミ(講義で扱わない実践的な内容)で「イノベーションの力」を身につけます。7月9日(土)・10日(日)には、プレセッション(導入ワークショップ)をびふれすイノベーションスタジオで開催します。

また、本学からは、新改敬英大学院会計専門職研究科准教授が「戦略・マーケティング基礎」(7月22日)、松尾健治商学部准教授が「組織マネジメント基礎/応用」(8月12日・26日)、伊津野範博商学部教授が「サプライチェーンマネジメント基礎/応用」(9月12日・26日)を担当します。

講義日程については別紙の通りです。よろしければお取り上げいただきますよう、ご案内いたします。

取材ご希望の方は必ず事前にご一報いただきますようお願いいたします

<熊本イノベーションスクール 次代舎(第5期)>

- 対象 熊本県内企業の次世代経営者・幹部候補
- 受講者 12名
- 講義日程 2022年7月9日(土)～2023年2月24日(金) 全19回
※詳細は別紙をご覧ください。
- 会場 熊本学園大学、びふれすイノベーションスタジオ
- 主催/企画・運営 熊本県/熊本学園大学附属産業経営研究所、株式会社リ・パブリック
- 協賛 熊本日日新聞社・びふれすイノベーションスタジオ

本リリースについてのお問合せ

熊本学園大学 広報室

TEL: 096-364-8722(直通) Mail: koho-kgu@kumagaku.ac.jp



熊本学園大学 プレスリリース等メディア情報一覧

<https://www.kumagaku.ac.jp/news/archives/category/media>